# インターンシップと就職の関連に関するアンケート調査票(大学全体)

「インターンシップ」については、一般的には「生徒・学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと」と定義され、教育実習、看護実習等資格取得を目的とするものは対象外とされていますが、本アンケート調査では、特に断りのない限り、教育実習、看護実習等資格取得を目的とするものも対象とし、「インターンシップ・実習」という用語を用います。

1. 「インターンシップ・実習」の実施体制と実施状況 はじめに、平成23年度の貴大学における「インターンシップ・実習」の実施体制や実施 状況についておうかがいします。

# 1.1 実施の有無

貴大学では、「インターンシップ・実習」を実施しましたか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

1 実施した **→1.2へ** 

2 実施しなかった →**3へ** 

#### 1.2 実施の内容

実施した「インターンシップ・実習」の内容はどれですか。以下の選択肢の中から当 てはまるものをすべて選択して下さい(複数回答可)。

- 1 資格取得に関連する実習(教育実習、介護等体験、臨地実習、保育実習など)
- 2 資格取得とは関連のない実習 (ボランティアなど)
- 3 1及び2以外のインターンシップ 4 その他(具体的に:
- ※「1及び2以外のインターンシップ」を選択した者は1.3へ、選択しなかった者は2.へ
- 1.3 **実施主体**(ここでは、インターンシップに限定してお答え下さい) インターンシップの実施主体はどこですか。以下の選択肢の中から当てはまるものを すべて選択して下さい(複数回答可)
  - 1 全学的な実施 2 学部主導による実施
  - 3 学科主導による実施 4 研究室・ゼミ主導による実施
  - 5 その他(具体的に: )
- 1.4 **参加学生数(平成23年度)**(ここでは、インターンシップに限定してお答え下さい) 2011 (平成23) 年度のインターンシップなどの就業体験について、貴大学における学年ごとの参加人数を入力して下さい。

( )人

1.5 **目的**(ここでは、インターンシップに限定してお答え下さい)

貴大学におけるインターンシップなどの就業体験の主な目的は、以下のどれに近いでしょうか。以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。なお、複数のプログラムを実施している場合は、貴大学で代表的なものや最も参加人数の多いものでお答え下さい。

A: 学生の職業観、就労意識を高めるもの B: 専門的な能力を高めるもの

1 Aに近い
 2 どちらかといえばAに近い

3 どちらかといえばBに近い 4 Bに近い

2. 「インターンシップ・実習」と就職の関係

次に、「インターンシップ・実習」と就職の関係についておうかがいします。最近3~5 年程度の状況を、わかる範囲内でお答え下さい。

2.1 「インターンシップ・実習」参加学生の就職先の把握

貴大学では、「インターンシップ・実習」に参加した学生の就職先を把握していますか。 以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択して下さい。

1 すべて把握している 2 ほぼ把握している

3 少し把握している

4 ほとんど把握していない 5 全く把握していない

2.2 「インターンシップ・実習」先の企業等への採用の依頼の有無(大学側からの依頼) 貴大学では、「インターンシップ・実習」先の企業等に当該学生の採用を依頼したケー スがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

1 ba  $\rightarrow 2.2.1 \land$  2  $\Rightarrow 2.3 \land$  3  $\Rightarrow 2.3 \land$ 

#### 2.2.1 就職を依頼した理由

就職を依頼した理由は何ですか。以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選 択して下さい。

- 1 就職者数を増やすため 2 当該学生がその実習先への就職を希望したから
- 3 当該学生の就職先としてふさわしいと思ったから
- 4 当該学生の就職を卒業までに決定する必要があったから
- 5 その他(具体的に:

)

#### 2.2.2 結果

就職を依頼した結果、当該企業等に採用されたことはありますか。以下の選択肢の 中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

1 採用されたことがある 2 採用されたことはない 3 わからない

# 2.3 「インターンシップ・実習」先の企業等からの学生の就職の依頼の有無(企業側から の依頼)

貴大学では、「インターンシップ・実習」先の企業等から当該学生の就職を依頼された とがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

1 bold  $\rightarrow 2.3.1$  2  $\rightarrow 2.4$  3  $\rightarrow 2.4$   $\rightarrow 2.4$ 

# 2.3.1 対応と結果

企業から就職を依頼された際、どのように対応しましたか。また、対応の結果はど うなりましたか。以下の選択肢の中から当てはまるものを選択してください。複数人 いる場合は該当するものをすべて選択して下さい(複数回答可)。

- 1 当該学生に伝えたところ、当該学生は応募し、採用された
- 2 当該学生に伝えたところ、当該学生は応募したが、採用されなかった
- 3 当該学生に伝えたが、当該学生は応募しなかった
- 4 当該学生に伝えたが、当該学生がどのように対応したかは不明である
- 5 当該学生には伝えなかった 6 その他 (具体的に:

2.4 「インターンシップ・実習」先の企業等へ学生の就職の有無

貴大学では、「インターンシップ・実習」先の企業等に当該学生が結果として就職した ことがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

1 ある →2.4.1へ 2 ない →3. へ 3 わからない →3. へ

# 2.4.1 人数

最近3~5年程度で何人程度いますか。把握している範囲内で結構ですので、実数で 入力してください。

)人程度

- 3.「インターンシップ・実習」を学生の就職に結びつけることについての考え方 次に、「インターンシップ・実習」を学生の就職に結びつけることについての考え方 をおうかがいします。現時点での個人的なご意見でも結構です。
- 3.1 「インターンシップ・実習」を学生の就職に結びつけることについての基本的考え方 「インターンシップ・実習」を学生の就職に結びつけることについて、どのようにお 考えですか。以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択して下さい。

  - 1 賛成 →3.1.1へ 2 どちらかといえば賛成 →3.1.1へ
  - 3 どちらかといえば反対 →3.1.2へ 4 反対 →3.1.2へ
  - 5 わからない →3.2**へ**

## 3.1.1 賛成の理由

賛成の理由は何ですか。以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択し て下さい。

- 1 企業等に学生の能力を把握してもらえるから
- 2 就職と結びつけることによって学生も真剣に「インターンシップ・実習」に取り 組むようになるから
- 3 就職と結びつけることによって「インターンシップ・実習」に参加する学生が増 えるから
- 4 採用と結びつけることによって企業も真剣に「インターンシップ・実習」に取り 組むようになるから
- 5 採用と結びつけることによって「インターンシップ・実習」を実施する企業等が 増えるから
- 6 学生がその企業の実情を知った上で、企業選びができるから
- 7 企業等が求めている能力、技能、資格を学生が知ることができるから
- 8 学生が早くから就職活動に取り組むことができるから
- 9 結果として就職者数が増えるから
- 10 その他(具体的に

#### 3.1.2 反対の理由

反対の理由は何ですか。以下の選択肢の中から特に強く思うものを<u>3つまで</u>選択して下さい。

- 1 「インターンシップ・実習」では学生の能力を把握してもらえるか不安だから
- 2 就職活動の時期が早くなり、教育活動に支障を及ぼすから
- 3 学生の「インターンシップ・実習」の希望先が特定の企業等に集中してしまうから
- 4 企業からの「インターンシップ・実習」の依頼が多くなり、大学側での対応が困難になるから
- 5 他大学との関係で本学の学生の就職が不利になるから
- 6 「インターンシップ・実習」に参加できない学生が就職において不利になるから
- 7 インターンシップや就職担当の部署や担当者の負担が大きくなってしまうから
- 8 「インターンシップ・実習」はそもそも採用を目的として実施しているわけでは ないから
- 9 「インターンシップ・実習」先の決定を大学側で行なっているが、その責任が大きくなるから
- 10 その他(具体的に: )

→3. 2 **ヘ** 

# 3.2 課題 条件

「インターンシップ・実習」を就職と結びつける場合、検討すべき課題としてどのようなものがあるとお考えですか。以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものをすべて選択して下さい(複数回答可)。

- 1 「インターンシップ・実習」の期間 →3.2.1へ
- 2 「インターンシップ・実習」の実施時期 →3.2.2へ
- 3 「インターンシップ・実習」のプログラム内容
- 4 「インターンシップ・実習」のあり方を含めた教育体系
- 5 「インターンシップ・実習」参加学生に対する報酬の支払い
- 6 「インターンシップ・実習」参加学生の労働者としての位置付け
- 7 「インターンシップ・実習」後に本学の学生を採用してくれるという前提条件
- 8 「インターンシップ・実習」や就職活動に関する大学内の制度・ルールの明確化
- 9 「インターンシップ・実習」の実施に際しての、受入企業側による学生の選考
- 10 「インターンシップ・実習」を実施するにあたっての行政から企業への金銭的な補助
- 11 「インターンシップ・実習」や就職活動に関する日本全体の制度・ルールの明確化
- 12 「インターンシップ・実習」や就職活動に関する行政の指針や指導
- 13 「インターンシップ・実習」や就職活動に関する経済団体等の指針
- 14 「インターンシップ・実習」や就職活動に関する企業との協力関係の見直し
- 15 就職活動の時期の見直し

- 16 大学の修業年限の柔軟化
- 17 その他(具体的に:
- 18 検討すべき課題はない

#### 3.2.1 適当な期間

「インターンシップ・実習」を学生の就職に結びつける場合、どのくらいの期間が 適当ですか。以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものを一つだけ選択し て下さい。

	_ 9				
1	2週間程度	2	1ヶ月程度	3	2~3ヶ月程度
4	半年程度	5	1年程度		

## 3.2.2 適切な実施時期

「インターンシップ・実習」を学生の就職に結びつける場合、実施時期はいつ頃が 適切ですか。以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものを一つだけ選択し て下さい。

1	1年生	2	2年生	3	3年生になる春休み頃	
4	3年生前半	5	3年生の夏休み頃	6	3年生の後半	
7	4年生になる春休み頃	8	4年生前半	9	4年生の夏休み頃	
10	4年生の後半	11	その他(具体的に:			)

4. 学生の就職状況(2012(平成24)年3月卒の学部生の数字を記載して下さい) 貴大学における2012(平成24)年3月卒の学部生の就職状況についておうかがいします。

## 4.1 学部生の卒業後の進路

貴大学の学部生の卒業後の進路について、以下の進路別にそれぞれ人数を入力して下さい。なお、以下の区分は学校基本調査と同じです。

_ 「さい。なね、以下の区分は子仪基。	平調宜と同し	/ C 9 o	
進学者	(	)人	
就職者	(	)人	
臨床研修医(予定者を含む)	(	)人	
専修学校・外国の学校等入学者	(	)人	
一時的な仕事に就いた者	(	)人	
上記以外の者	(	)人	
不詳・死亡の者	(	)人	

## 4.2 就職活動の方法

貴大学での学生の就職活動は、自由応募によるものが多いですか。それとも大学や 教員の推薦によるものが多いですか。以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ 選択して下さい。

A: 学生の自由応募B: 大学・教員の推薦1 Aが多い2 どちらかといえばAが多い3 どちらかといえばBが多い4 Bが多い5 わからない

5. 属性 最後に、貴大学の属性についておうかがいします。	
5.1 差し支えなければ、学校名をご入力ください。 学校名 ( )	
5.2 貴大学について、以下の選択肢の中から該当するものを 1 国立大学 2 公立大学	を一つだけ選択して下さい。 3 私立大学
5.3 貴大学の所在地(複数ある場合は主たるもの)を選択し ( )都・道・府・県	して下さい。
5.4 1 学年当たりの学生数 (平均) をご入力ください。 ( )人	
<ul><li>5.5 貴大学において、本アンケートに主に回答した方はどなら該当するものを一つだけ選択して下さい。</li><li>1 学長</li><li>2 就職やインターンシップ・実習担当の教員</li></ul>	たですか。以下の選択肢の中か
<ul><li>3 就職やインターンシップ・実習担当以外の教員</li><li>4 就職やインターンシップ・実習担当の職員</li><li>5 就職やインターンシップ・実習担当以外の職員</li></ul>	
6 その他(具体的に:	)
	,
<ul><li>6 その他(具体的に:</li><li>学生の就職やインターンシップ・実習についてご意見、こ</li></ul>	,

ご回答をいただき、ありがとうございました。